

## ■フランス：シーメンス社、フランス西部でガス火力発電所の建設を開始

シーメンス社は2019年9月4日、フランス西部のブルターニュ地域において、ランディビジオ・ガス火力（コンバインドサイクル）発電所の建設を開始したことを発表した。同発電所の建設は、冬季の需給ひっ迫が問題となっているブルターニュ地域の安定供給確保のために検討が進められていた。シーメンス社は、同発電所の事業者である Total Direct Energie 社（石油大手・仏 Total の子会社）と、建設・運転・保守に係る20年間の契約を締結している。同発電所の設備容量は44万6,000kWで、運転開始は2021年の予定。なお、2019年1月にフランス政府より発表された「エネルギー多年度計画」（PPE）の草案では、ランディビジオの建設以降、ガス火力を含むあらゆる火力発電所の新設を許可しないとしている。